

特集

コースポートフォリオで
授業改善!コースポートフォリオとは? その概要と効用 酒井博之
個人の教育改善のためのコースポートフォリオの

実践事例 村井淳志

医療系カリキュラム改善のための

コースポートフォリオの活用事例 平山朋子

コースポートフォリオの今後の可能性 田口真奈

【対談】コースポートフォリオのここが知りたい!

田畑典子／酒井博之

【連載】

- 教育のメイルストロム・3 釈徹宗さん
- 授業研究で変わる! 授業研究で変える!・3 吉崎静夫／蔵谷範子
- 宮子あずさのエキサイティング Writing・3 宮子あずさ
- 看護学生 縦のいと、横のいと・3 木村映里
- 卒業前の看護実践能力育成への取り組み 愛知県立大学看護学部
「看護の統合と実践」検討プロジェクト・7 広瀬会里
- “医療安全力”を育むリスクアセスメントトレーニング・11
斉藤奈緒美／石川雅彦
- 看護はやっぱり面白い!? ——アラフォー女子大生の「看護」探求の
日々・27 片山紀子

編集後記

●アドラー心理学は、昨今看護界でもかなりはやっているようで、今年もいくつかの学会で講演が予定されています。アルフレッド・アドラー自身は、フロイトやユングと同時代の人物ですから、いまなぜ急に日本ではやり始めたのか、ずっと不思議に思っていました。そこで、今回古庄先生にその解説をお願いしたわけですが、それを読ませていただいた結果、アドラー心理学で重要視される内容が、いま日本では急速に失われているから、との考えに至りました。同調圧力はあっても共同体感覚はなく、「自分が不完全であることを認める勇氣」に欠ける人が目に見えて増加しているからこそ、アドラーを学び、そのいわんとするところを実現したいと考える人も増えたのではないかと考え付いたのです。アドラーが看護界ではやるといのは、実はとても良いことだったのだと言えましょう。……大野

●東京で関西出身と言うと、関西人は方言を直さないと指摘され、帰省すれば、大学の友人からは標準語に染まった、地元の人からは泉州弁が完全に抜けたと言われます。朱に交われば赤くなる、とは古くから言いますが、言葉はまさにその象徴ですね。●ところがIPE教育では、少し趣が異なっているようです。大嶋先生はIPE教育を「自分以外、他の専門性とどう向き合うか」という教育だと問題提起されています。多様な考え方や向き合うために、自分の専門性、語れる言葉の知る必要があるということでしょう。他人を知ることは自分を知ること。IPEの発展とともに、学生時代から他領域の学生とチームを組み、地域や海外へ行く学校が増えています。チーム内での専門性だけでなく、地域の、日本の医療人として、自分の言葉を学ぶ経験はきっと糧になります。今後も注目のIPEです。……番匠

◎編集室ツイッター

<http://twitter.com/KANGOKYOIKU>

看護教育 第56巻 第2号 2015年2月25日発行(毎月1回25日発行)

Published by IGAKU-SHOIN Ltd. 1-28-23 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo © 2015, Printed in Japan

(1部) 定価: 本体1,500円+税

2015年・年間購読料(増大号を含む12冊): 冊子版15,540円, 冊子+電子版/個人18,540円, 冊子+電子版/共有20,880円, 電子版/個人15,540円, 電子版/共有17,880円(いずれも+税, 送料弊社負担)

発行: 株式会社医学書院 代表者: 金原 優 〒113-8719 東京都文京区本郷1-28-23 販売部 TEL: 03-3817-5659

『看護教育』編集室 TEL: 03-3817-5776 メールアドレス: kankyou@igaku-shoin.co.jp 担当: 番匠・大野・早田

本誌に掲載する著作物の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・公衆送信権(送信可能化権を含む)は(株)医学書院が保有します。

本誌を無断で複製する行為(複写, スキャン, デジタルデータ化など)は、「私的使用のための複製」など著作権法上の限られた例外を除き禁じられています。大学, 病院, 診療所, 企業などにおいて、業務上使用する目的(診療, 研究活動を含む)で上記の行為を行うことは、その使用範囲が内部的であっても、私的使用には該当せず、違法です。また私的使用に該当する場合であっても、代行業者等の第三者に依頼して上記の行為を行うことは違法となります。

【JCOPY】〈(社)出版社著作権管理機構委託出版物〉

本誌の無断複写は著作権法上での例外を除き禁じられています。複写される場合は、そのつど事前に、(社)出版者著作権管理機構(電話03-3513-6969, FAX03-3513-6979, info@jcopy.or.jp)の許諾を得てください。0047-1895/15/¥500/論文/JCOPYが本誌の頁表記に並んで記されているのは、1論文1回複写につき500円を要することを明示したものです。表示のない論文などにも適用されます。JCOPY宛にご連絡いただく際には、筆頭著者名と併せて本表示をご提供くださるようお願いいたします。

「看護教育」は、株式会社医学書院の登録商標です。